

会 議 録

会 議 の 名 称	弘前市指定管理者選定等審議会	
開 催 年 月 日	令和元年10月10日(木)	
開 始 ・ 終 了 時 刻	9時00分 から 12時10分まで	
開 催 場 所	弘前市役所 市民防災館3階防災会議室	
議 長 等 の 氏 名	須郷 雅憲	
出 席 者	委員 須郷 雅憲(会長) 委員 赤石 仁 委員 飯島 裕胤 委員 小林 太郎(弘前駅中央口駐輪場等の審議は退席) 委員 菊池 励美(弘前駅中央口駐輪場等の審議は退席)	
欠 席 者	なし	
施設所管部職員 の 職 氏 名	(弘前市北辰学区高杉ふれあいセンター) 市民生活部長 三浦 直美 市民協働課長 高谷 由美子 市民協働課長補佐 竹内 孝行 市民協働課市民生活係主幹兼係長 小林 純子 市民協働課市民生活係主事 坂本 千明 市民協働課市民生活係主事 中畑 まどか (弘前市民会館) 市民生活部長 三浦 直美 文化スポーツ課長 加藤 裕敏 文化スポーツ課長補佐 村田 善彦 文化スポーツ課文化振興係長 柴田 賢 文化スポーツ課文化振興係主事 木村 美和子 (国民宿舎「いわき荘」等)(岩木山桜林公園) 観光部長 岩崎 隆 観光課長 栗嶋 博美 観光課長補佐 土岐 康之 観光課観光企画係長 鎌田 孝教 (市営住宅等) 建設部長 天内 隆範 建築住宅課長 木村 和彦	

	建築住宅課長補佐 建築住宅課住宅係長 建築住宅課住宅係主事 (弘前駅中央口駐輪場等) 都市整備部長 地域交通課長 地域交通課長補佐 地域交通課交通政策係総括主査 都市計画課主幹 (弘前れんが倉庫美術館等) 都市整備部長 吉野町緑地整備推進室長 吉野町緑地整備推進室長補佐 吉野町緑地整備推進室主管 吉野町緑地整備推進室総括主査 吉野町緑地整備推進室 技師 都市計画課主幹 (弘前市総合学習センター) 教育部長 生涯学習課長 生涯学習課長補佐 生涯学習課総務係主幹兼総務係長 (鳴海要記念陶房館) 教育部長 博物館長 博物館運営係長	鎌田 春香 佐々木 健一 長谷川 寛 野呂 忠久 小山内 孝紀 羽賀 克順 佐々木 真樹子 木村 敬之 野呂 忠久 西谷 慎吾 櫻庭 智之 竹内 良定 齋藤 将寿 三上 洋祐 木村 敬之 鳴海 誠 柳田 尚美 熊谷 克仁 山崎 宏 鳴海 誠 成田 正彦 川村 快之
事務局職員の職氏名	管財課長 管財課長補佐 管財課 施設マネジメント係主幹兼係長 管財課 施設マネジメント係総括主査 管財課 施設マネジメント係主事 管財課 施設マネジメント係主事	工藤 浩 若松 義人 笹田 哲文 村上 真知子 神 直也 冨田 正史
会議の議題	案件 1. 弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターほか計40施設の指定管理者候補者の選定について	

<p>会 議 結 果</p>	<p>(1) 弘前市北辰学区高杉ふれあいセンター 弘前市高杉地区町会連合会を弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターの指定管理者候補者に選定する。</p> <p>(2) 弘前市民会館 ひろさきツールツリーグループを弘前市民会館の指定管理者候補者に選定する。</p> <p>(3) 国民宿舎「いわき荘」等 一般財団法人岩木振興公社を国民宿舎「いわき荘」等の指定管理者候補者に選定する。</p> <p>(4) 岩木山桜林公園 一般財団法人岩木振興公社を岩木山桜林公園の指定管理者候補者に選定する。</p> <p>(5) 市営住宅等 三幸株式会社を市営住宅等の指定管理者候補者に選定する。</p> <p>(6) 弘前駅中央口駐輪場等 弘前自転車利用環境改善協議会を弘前駅中央口駐輪場等の指定管理者候補者に選定する。</p> <p>(7) 弘前れんが倉庫美術館等 弘前芸術創造株式会社を弘前れんが倉庫美術館等の指定管理者候補者に選定する。</p> <p>(8) 弘前市総合学習センター アップルウェーブ株式会社を弘前市総合学習センターの指定管理者候補者に選定する。</p> <p>(9) 鳴海要記念陶房館 一般財団法人岩木振興公社を鳴海要記念陶房館の指定管理者候補者に選定する。</p>
<p>会 議 資 料 の 名 称</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 案件対象施設及び指定管理者候補者選定方法一覧（資料1） ・ 指定管理者制度の導入に係る方針（資料2） ・ 指定管理者制度に係る今後のスケジュール（資料3）
<p>会 議 内 容</p>	<p>(議長) 全体の概要について、事務局の説明を求める。</p> <p>(事務局) 概要について説明。</p> <p>(議長) 弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターほか計40施設の指定管理者候補者の選定について、審議を行う。会議の進め方は、</p>

募集グループごとに、担当部からの説明及び質疑を行い、審議することとする。

それでは、弘前駅中央口駐輪場等の指定管理者候補者選定案について都市整備部から説明をお願いします。

<都市整備部 説明>

(議長)

以上の説明について、質問や意見はないか。

(委員)

3社から応募のあった要因について。

(施設所管課)

特に駐車場について、様々な施設で管理運営している業者がいることなどがあげられる。

(委員)

複数事業者から応募があることは非常に良いことだと思うが、どう考えるか。

(施設所管課)

現指定管理者も様々な企画をしてきたが、今までにない新たな提案もされている。課題に対する対策など様々な視点から各社独自の提案をいただいた。

(委員)

要望が2つある。1つは、提案された内容は確実にかつ高いレベルで実現してほしい。もう1つは、今回選定されなかった事業者が次回も応募できるようにしてほしい。

(委員)

現在の指定管理者と他の事業者ともにフラットに評価されたのか。

(施設所管課)

選定基準をフラットになるよう設定していた。ただ、類似施設の管理実績の項目についてはアドバンテージがあったかもしれない。

(委員)

新たな追加事業である放置自転車の返却について、詳しく教えてほしい。

(施設所管課)

撤去場所と返却場所が離れており、交通の便もよくなかったため、撤去場所に近い場所ということで新たな事業として追加

した。

(委員)

地下道が非常に暗いので、事業者からの地域貢献にも期待する。

(施設所管課)

本施設は非常に収益性が高い施設。市への還元については、今後検討していく。

(議長)

他に質問等がなければ、弘前駅中央口駐輪場等の指定管理者候補者選定案については、妥当であるとしてよろしいか。

<委員了承>

(議長)

次に、弘前れんが倉庫美術館等の指定管理者候補者選定案について、都市整備部から説明をお願いします。

<都市整備部 説明>

(議長)

以上の説明について、質問や意見はないか。

(委員)

事業者は入場者数をどの程度で見込んでいるか。

(施設所管課)

今般の指定管理申請に伴う収入の算定においては、開館時は85,000人、その後漸減し少ないときで67,000人となると想定されている。

(委員)

根拠はあるのか。

(施設所管課)

今まで運営してきた美術館での入場者数などを参考にして算定している。

(委員)

どれだけ期待できるのか非常に気になる部分。具体的に示してほしい。

(委員)

現代アートだけでなく弘前の文化にも波及するような取り組みを行ってほしい。公共施設である美術館は、アートにだけ訴

求めるのではなく、様々なことに波及することで存在意義がある。にぎわいの創出という部分ではやや弱い気がした。

(委員)

先ほどの入場者数の妥当性がわからないが、近隣美術館の入場者数を押さえているか。入場者数の想定も事業者に丸投げしていないか。

(施設所管課)

県立美術館 17万6千人 十和田市 11万2千人。市の想定については、事前に観光入込客数や圏域人口などを加味して6万7千人という想定をしていた。

(委員)

この美術館のコンセプト、県内美術館との差別化はどう考えているか。

(施設所管課)

本施設は JR 弘前駅と弘前公園の中間地点にあり、繁華街の土手町、歓楽街の鍛冶町とも隣接しており、人が動く場所としてはポテンシャルのある場所。この美術館に訪れていただくことで中心市街地の活性化にもつながる。商店街や民間企業なども連携し、まちづくりの取り組みも行うこととしている。

(委員)

アートとしての目玉はなにか。

(施設所管課)

以前から所有しているメモリアルドッグは展示する。また、展示する作品はコミッションワークという委託設計を行っており、今月 19 日のイベントで発表することとしているので、この場ではご容赦願いたい。

(委員)

知名度があるアート作品があることで美術館が有名になっていくと思う。

(委員)

市が想定している入場者数 6 万 7 千人のときの収入見込みと事業者が想定している入場者数 6 万 7 千人のときの収入見込みに差があるのはなぜか。

(施設所管課)

観覧料は常設展と企画展で異なるが、その観覧料の差に加え、入場者数に占めるその割合、その比率による差である。

(委員)

指定管理料にも差があるが。

(施設所管課)

事業者側が消費税率10%で見込んでいるため。

(委員)

駐車スペースはどう考えているか。

(施設所管課)

身障者用および搬入用5台分のみ用意している。近隣有料駐車場を使っただく。施設から500mの範囲に2,000台ほどのスペースがあるようである。大型バスについては敷地内に乗降りする場所を設けている。

(委員)

近隣駐車場との連携も必要だと思うので、考えてほしい。また自主的な事業として、地元に着した美術館を目指した事業なども考えてほしい。また、美術館単独ではなく、観光や物産・商工とも徹底的に議論して運営してほしい。

(議長)

他に質問等がなければ、弘前れんが倉庫美術館等の指定管理者候補者選定案については、妥当であるとしてよろしいか。

<委員了承>

(議長)

次に、弘前市総合学習センターの指定管理者候補者選定案について、教育委員会から説明をお願いする。

<教育委員会 説明>

(議長)

以上の説明について、質問や意見はないか。

(委員)

新たに事業者が応募した背景はなにか。

(施設所管課)

市政に協力していきたいとの説明があった。

(委員)

やや特定の分野に特化しすぎている提案だったと思う。

教育委員会ではこの施設をどう考えているか。そして選定した事業者はどうフィットしたのか。

(施設所管課)

当施設は社会教育を支援していく公民館、交流センターに近い役割を担う学習情報館、教育を目的とした特別の機能である教育センターが複合化した施設であり、効率的に管理をするた

めに民間ノウハウを活用する指定管理者制度を導入している。選定した事業者は企画力、広報力などがフィットしたと考える。課題としては、社会教育施設であることから収益性のある施設ではないが、利用を増やしていかなければならないことがあげられる。

(委員)

現指定管理者は当施設についてどこが課題でどう管理しているかと考えているか。

(施設所管課)

施設が老朽化しているが、専門家を有しており、早期の対策を図っていくとしている。

また、Wi-Fi の設置や公衆電話の設置が要望されている。Wi-Fi の設置は費用がかさむため、今後検討していくが利用率の向上につながっていくと考えている。

(委員)

老朽化に対応するため一級建築士がいるということか。

(施設所管課)

建物全体を見て判断するためだと思う。

(委員)

広報できる点を評価したようだが、アナログな予約方法を変えなければ利用率の向上にはつながらない。

(委員)

次点の事業者の企画は面白いと思う。理系の事業に強い施設でもいいのではないかと思う。場所もよく知名度もある施設なので、特化した事業をやっていくなどで利用率向上に努めてもらいたい。

(委員)

選定された事業者は、非常に高い評価であったが、いままでとは違う新しい提案はあったのか。

(施設所管課)

新たな提案はなかったが、直近では利用率が向上しており、今までの実績から成果に表れているのだと考えている。また、時間貸が始まることから、利用率向上が期待される。

(委員)

生涯学習の中核施設として建設されたという経緯から、施設の管理だけでなく、目的達成に向けて担当課と指定管理者と協力して欲しい。

(議長)

他に質問等がなければ、弘前市総合学習センターの指定管理

者候補者選定案については、妥当であるとしてよろしいか。

<委員了承>

(議長)

次に、鳴海要記念陶房館の指定管理者候補者選定案について、教育委員会から説明をお願いします。

<教育委員会 説明>

(議長)

以上の説明について、質問や意見はないか。

(委員)

申請書が非常に分かりやすい。見る限りでは状況も改善しているようだが、実態はどうなのか。

(施設所管課)

ノウハウは蓄積されてきている。指定管理者のネットワークを通じた様々な事業が行われている。指定管理者による持ち出しがあるが、当施設をよくしていきたいという思いの表れだと思う。

(委員)

陶芸教室で受け入れられるのは何人程度なのか。

(施設所管課)

10名程度だと思う。

(委員)

小規模のため、常時体験することは難しいと思うので、継続的に開催することで、認知度も高まると思う。

また、前回までも指定管理期間が2年だったが、今後どういう方向性なのか。

(施設所管課)

前回までは指定管理者である法人の今後のあり方を検討するための2年であった。他施設は今回から2年以外となった。当施設については、観覧者数の減少等から今後のあり方を検討するために2年としている。

(委員)

指定管理者からの持ち出しがあることをどう考えているか。

(施設所管課)

ここまで力を入れていただいていることに対してありがたいことだと考えている。市としては最低限の人件費を手当てして

いるが、指定管理者では事業を充実させるためアルバイト等を雇用するため人件費が高くなっている。

(施設所管課)

次回2年間で何をどう進めていくかスケジュールを示してほしい。

(議長)

他に質問等がなければ、鳴海要記念陶房館の指定管理者候補者選定案については、妥当であるとしてよろしいか。

<委員了承>

(議長)

次に、弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターの指定管理者候補者選定案について、市民生活部から説明をお願いします。

<市民生活部 説明>

(議長)

以上の説明について、質問や意見はないか。

(委員)

申請書類に自主事業の実績があるが、それ以外の提出はないのか。

(施設所管課)

自主事業の実績を提出することとしているが、自主事業の実施がなく、指定事業の実績のみ記載している。

(委員)

施設全体の実績を知りたいのだが、記載はないのか。

(事務局)

実績については募集要項の中で自主事業の実績の提出を求めているため、提出はない。

(委員)

先ほど審議した施設には詳しい活動実績が記載されていた。そちらの方が分かりやすかった。

(施設所管課)

団体の活動実績は別途提出してもらっている。

(委員)

この資料だけでは、これまでの実績が分からない。非公募の審議には必要だと思う。

(施設所管課)

指定管理の主要業務は施設の維持管理であり、他交流センターと共通している。当施設独自の事業は指定事業・自主事業であることから、この資料を提出している。

(委員)

実績がよくないのは把握しているので、それに対してどういうことをやっているのかを活動実績として押さえておきたい。

(施設所管課)

施設の使われ方としては、貸館部分については、地元団体による会議打ち合わせなどに活用されている。体育室については、地域活動より市内全域からの使用が多い状況。また、地区公民館併設のため、公民館事業としての活用が多い。

(委員)

実績はどうか。

(施設所管課)

公民館事業の実績としては、15事業が実施されており、1,300人超に参加いただいている。それ以外の資料は持ち合わせがない。

(委員)

要望として自主事業の実績だけでなく、恒常的な実績も提出してほしい。

(委員)

先ほど、指定管理の目的は管理運営とおっしゃっていたが、指定管理の目的は更なる利用活用をしてもらうことだと思う。そのためには、活動実績利用実績の把握が前提である。非公募なのであればなおさら意識してほしいところ。

(委員)

自主事業として調理教室が提案されているが、一般の方が借りて実施されていたりしないのか。

(施設所管課)

調理室の利用率は最も低いいため、PR という意味も含めて調理室を活用した自主事業を提案している。

(委員)

民生委員の方などとも連携して運営して行ってほしい。

(議長)

他に質問等がなければ、弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターの指定管理者候補者選定案については、妥当であるとしてよろしいか。

<委員了承>

(議長)

次に、弘前市民会館の指定管理者候補者選定案について、市民生活部から説明をお願いします。

<市民生活部 説明>

(議長)

以上の説明について、質問や意見はないか。

(委員)

選定された事業者は自主事業の提案に対して非常に高い評価となっているが、その要因は何か。

(施設所管課)

当該事業者は全国で65施設での管理を行っており、750の自主事業開催の実績がある。また、他施設とあわせて講演会を開催するなど実現性が高いと判断した。

(委員)

当施設は前川建築であるが、個々の前川建築を押し出すだけでなく、市の施設全体でストーリーがあることが重要だと思う。

(委員)

選定された事業者の提案は実現性があると評価したということか。

(施設所管課)

その通り。

(委員)

グループの仕組みを教えてほしい。一番の問題は責任の所在があいまいになってくる。グループ間の責任の所在等については確認しているか。

(施設所管課)

代表団体が施設の運営を、構成団体が施設の清掃警備を担当すると聞いている。書面では確認していない。

(委員)

法律での整理はないので、書面での確認は必要だと思う。

(事務局)

申請書類に協定書が添付されているので、そちらで確認できる。

(委員)

非常に僅差の評価だったと思う。現指定管理者の提案には優先団体というものがあるが、選定された事業者にはその記載は

ない。優先団体というものがなくなるということか。

(施設所管課)

優先団体とは学生とか全国大会などは優先的に利用できるとしたもの。市の直営時から行っていることであり、今後も継続する方向で考えている。

(委員)

利用者の増加について、選定された事業者はどのような周知方法を考えているか。

(施設所管課)

SNS や独自 HP を作成し、周知する。

(委員)

それしかないのか。

(施設所管課)

市 HP や広報も活用することも考えている。

(委員)

その内容で現指定管理者と評価に差がついた理由はなにか。

(施設所管課)

現指定管理者はラジオ媒体があるが、選定された事業者は独自の HP 作成などが評価されたポイントである。

(委員)

独自というのは市民会館のホームページを作成するということか。

(施設所管課)

その通り。

(委員)

自主事業について、評価された理由は。

(施設所管課)

全国での開催実績や、前川建築に関するイベントなどが評価された点。

また、現指定管理者は今まで事業を行っていた団体と新たにグループとなっており、事業自体は新しいものが少なかった。

(委員)

新たな事業者が候補者となったことで、いい方向になっていけばよいと思う。全国展開するグループなので、魅力的な興行ができると思う。地元の人たちが使いやすいような配慮はしてほしい。

(議長)

他に質問等がなければ、弘前市民会館の指定管理者候補者選定案については、妥当であるとしてよろしいか。

<委員了承>

(議長)

次に、国民宿舎「いわき荘」等の指定管理者候補者選定案について、観光部から説明をお願いします。

<観光部 説明>

(議長)

以上の説明について、質問や意見はないか。

(委員)

市として国民宿舎「いわき荘」等に期待していることと、指定管理者が国民宿舎「いわき荘」等で行われていることは必ずしも一致していないのではないかと思った。長期的に考えた方がいいと思う。

(委員)

修繕は協議となっていたが、予定されている改修はどちらが費用負担するのか。

(施設所管課)

指定管理者が負担するものと考えている。

(委員)

今後の中規模・大規模改修も都度協議していくということか。

(施設所管課)

基本的には指定管理者が改修してほしいと考えている。

(委員)

指定期間が12年であること、非公募であることは十分に整理するようにと意見していたが、どうか。

(施設所管課)

将来的には民間譲渡を考えているが、当施設は補助金が入っており、処分制限期間が経過するまでの12年を指定期間とし、12年後に民間譲渡を考えている。

当施設は赤字経営から管理が始まったが、全国の国民宿舎の中で見てもかなりよい経営が図られている施設である。引き続き岩木地区の観光とも連携しながら運営していただきたいため、非公募としている。

(委員)

修繕については、どちらが負担すべきかどうかしっかりと判

断してほしい。また、事務局に対して、今回は指定期間が長期間となる施設があるため、一定の時期に審議会に対して経営状況や管理状況を報告する機会を設けてほしい。

(議長)

他に質問等がなければ、国民宿舎「いわき荘」等の指定管理者候補者選定案については、妥当であるとしてよろしいか。

<委員了承>

(議長)

次に、岩木山桜林公園の指定管理者候補者選定案について、観光部から説明をお願いします。

<観光部 説明>

(議長)

以上の説明について、質問や意見はないか。

(委員)

多くの施設を管理しているが、平等に施設の運営管理を行ってほしいと思う。また、非公募である理由がない。非公募で管理するなら一つ一つの施設をしっかりと管理運営して欲しい。

(議長)

他に質問等がなければ、岩木山桜林公園の指定管理者候補者選定案については、妥当であるとしてよろしいか。

<委員了承>

(議長)

次に、市営住宅等の指定管理者候補者選定案について、建設部から説明をお願いします。

<建設部 説明>

(議長)

以上の説明について、質問や意見はないか。

(委員)

1社しか応募はなかったが、どう考えているか。

(施設所管課)

業務内容が施設管理・窓口業務であるが、施設数や入居者数等を加味するとそれを管理していくノウハウがある企業が他になかったということだと思ふ。

(委員)

住宅の管理ということに関しては、この事業者以外にノウハウを有する企業がないということか。

(施設所管課)

ノウハウを有する企業はあるとは思ふが、実績等を考慮して応募しなかったのだと考える。

(委員)

できるだけ複数の応募があるように考えてほしい。どう考えるか。

(施設所管課)

当施設の指定管理には収納率の向上などの要件もあり、総合的に判断して応募されなかったのだと思ふが、複数の事業者に応募いただき様々なアイデアの中から選定することがあるべき姿だと思ふので、今後どのように周知していけばよいかなど考えていきたい。

(委員)

収支予算について、一般管理費の内訳はないか。

(施設所管課)

内訳については把握していない。

(委員)

ペットも住める住宅というのも考えてもいいかもしれない。

(施設所管課)

検討する余地はあると思ふ。

(委員)

指定管理の業務について、保守点検や植栽管理などはどのくらいの頻度で実施されるのか。決まっているのか。

(施設所管課)

例えば受水槽の清掃などは法令に従って実施している。植栽管理については要望があった場合に対応している。

(委員)

法令対応以外で求めている業務については、回数等定めているか。

(施設所管課)

仕様書の中で定めている。指定管理者からの報告書でも実施状況を確認している。

(委員)

	<p>一般管理費の中身はしっかり把握すべきと思う。</p> <p>(委員) 市営住宅全般の入居率を教えてください。</p> <p>(施設所管課) 概ね90%前後となっている。</p> <p>(委員) 滞納額はどの程度か。</p> <p>(施設所管課) 30年度決算では1,000万円ほどが未納。過去も含めると2億6千万円ほどとなっている。</p> <p>(議長) 他に質問等がなければ、市営住宅等の指定管理者候補者選定案については、妥当であるとしてよろしいか。</p> <p><委員了承></p> <p>(議長) 今後の予定について事務局から説明をお願いします。</p> <p><事務局から今後の予定について説明></p> <p>(議長) 質問がなければこれで案件審議を終了する。</p>
その他必要事項	会議は非公開である。